



はしかわ市長の だいすき！くさつ ～出会いの 365日～

心も体も「健幸」なまちへ

ビッグニュースが飛び込んできました。「芦浦観音寺」と「サンヤレ踊り」が草津市初の日本遺産に認定されました。今日まで守り継いでいただいた皆様のおかげと感謝申し上げますとともに、大変うれしく誇りに思います。日本遺産とは、ストーリー性のある文化財や伝承など、地域の歴史的魅惑や特色を認定するものです。詳しくは、次号でご紹介しますので、楽しみにしててください。これからも、先人たちが草津に残した素晴らしい文化や歴史を、地域の皆様と大切に守り継いでいきたいと思ひます。

さて、テレビや新聞でも話題になりましたが、厚生労働省が発表した「平成27年市区町村別生命表の概況」によると、全国の市区町村の中で、草津市の男性の平均寿命が82.6歳で全国5位となり、女性も87.9歳と全国平均を上回る良い結果となりました。

これまで、市民の皆様が主体となって身近なところで健康づくりに取り組まれていて、県の「滋賀の健康・栄養マップ調査」でも運動習慣が身に付いて

いる人が増えてきています。心の健康面でも、地域協働合校の取り組みなど、地域での社会参加活動の土壌づくりが進み、日々の生活への充実感や生きがいづくりにつながっていると考えられます。

また、地域で健康推進員の皆様が「健康はつらつ体操」「口からこんにちは体操」「食育などの料理教室」といった活動をされている甲斐もあって、野菜の摂取量や歯科検診を定期受診する人の割合が近年増加傾向にあります。

ご紹介したのはほんの一部ですが、このような地道な取り組みが、市内全域で行われているということが本市の強みであり、今回の結果につながったと考えています。

今号の特集でも、健康アプリ「BIWA-TEKU」や、がん検診といった取り組みをご紹介します。今後も、健幸づくりに役立てていただけるよう取り組んでいきますので、皆様も「できることから健幸」を共に進めていきましょう。

くさつ 歴史ギャラリー 129 文化財保護課 (6階、☎561-2429、FAX561-2488)

野路岡田遺跡から出土した尖頭器

弥生時代に鉄が使われるようになるまで、人々は石を加工して作ったナイフや矢じりなどの石器を使っていました。それらの中でも、出土することが少ない尖頭器と呼ばれる石器が野路岡田遺跡から見つかりました。尖頭器とは、先端を加工して尖らせた石器で、木製の柄に装着し、槍などの突き刺す道具に使われていたと考えられています。今回紹介するのは、長さ12センチメートル近くある大型品です。

石器の表面に凸凹がありますが、これは形を作る際の加工の痕です。何度も原石を打ちつけ、左右対称に整えるためには、高い技術が必要です。切っ先の反対側に茎と呼ばれる、柄に固定するための突出部を作っている可能性があり、縄文時代の石器と考えられます。

この尖頭器は、サヌカイトと呼ばれる、大阪府と奈良県の境に位置する二上山で取れる石材から作られたとみられています。当時の人々は、堅く、縁が鋭く割れる性質を持つこの石を、遠くから運び石器に利用していました。この時代の人々が高い技術を持っていたことや、広域に活動し交流していたことを、この石器は物語っています。

今回紹介した尖頭器は、6月1日(金)から29日(金)まで、草津宿街道交流館1階で展示します。ぜひ、ご覧ください。



野路岡田遺跡出土の尖頭器

市の施策や事業を、テーマごとに市職員が説明します。みんなで話し合っ、互いに理解を深めましょう。

みんなでトーク 一緒にお話しませんか？

申・問 まちづくり協働課(2階、☎561-2337、FAX561-2482、✉machi@city.kusatsu.lg.jp)

- ◎ 平日9:00～21:00の2時間以内
- 所 市内のみ。会場は、申込者が準備してください。会場代は、申込者の負担です
- 対 市内に在住か、通勤・通学している人が、10人以上でつくる団体(町内会や老人クラブ、市民活動団体など)
- ¥ 無料(資料代などが必要な場合あり)
- 他 ・業務の都合で、開催日などの希望に沿えない場合は、変更してもらうことがあります

- ・苦情や陳情は、聞いたり答えたりできないことがあります
- ・次の場合は、実施しません
 - ・公の秩序や善良な風俗を乱す恐れがあるとき
 - ・政治、宗教、営利を目的とした集会など
 - ・目的や趣旨に反すると認められるとき
- 実施希望日の3週間前までに、テーマ担当課と日程調整の上、申込書を書いて

分類	番号	テーマ	担当
人権	1	人権および平和に関する取り組みについて	人権政策課
	2	みんなで学ぶ人権・同和問題	人権センター
	3	男女共同参画について	男女共同参画課
	4	DV・デートDVについて	
	5	ワーク・ライフ・バランスについて	
環境	6	取り組もう！地球の未来のために	環境政策課
	7	自然環境の保全	
	8	身近にいる特定外来生物	
	9	ごみを減らして、きれいなまちを	資源循環推進課
	10	手軽にできる生ごみ処理～段ボールコンポストのすすめ～	くさつエコスタイルプラザ
	11	ここがすごい！新クリーンセンター	資源循環推進課
	12	草津の水道水について	上下水道総務課
	13	水道水はこうして出来ている	ロクハ浄水場北山田浄水場
福祉・健康・保険	14	障害福祉サービス	障害福祉課
	15	「健康くさつ21(第2次)」で健康づくりを考えよう	健康増進課
	16	健康づくりのための食育の推進を目指して	
	17	糖尿病なんともないと思すぞすな～草津市糖尿病対策～	
	18	こころの健康～ゲートキーパーを知っていますか？～	
	19	「いきいき百歳体操」であなたのまちを元気にしましょう	長いきがい課
	20	「草津歯(し)・口からこんにちは体操」でいきいきとした生活をみましょう	
	21	認知症を知り、支え合えるまちを目指して(認知症サポーター養成講座)	
	22	転ばない話(転倒予防)	
	23	いきいきと暮らし続ける秘訣～介護予防に取り組みしましょう～	介護保険課
24	みんなの介護保険制度		
25	近所力アップ講座		
26	災害ボランティアセンターって？	健康福祉政策課	
27	地域サロンやってみませんか！		
28	国民健康保険	保険年金課	
29	特定健康診査は、健康づくりへの第一歩		
30	後期高齢者医療制度		
まちづくり	31	子ども・子育ての計画	子ども子育て推進課
	32	自主防犯のすすめ	危機管理課
	33	自主防災のすすめ(地震)	危機管理課 建築課
	34	自主防災のすすめ(風水害)	危機管理課 河川課
	35	空き家対策について	建築課
	36	市の都市計画	都市計画課
	37	景観を生かしたまちづくり	
	38	くさつのまちづくり	企画調整課

分類	番号	テーマ	担当
まちづくり	39	広報・広聴活動について	広報課
	40	異文化体験と世界が広がるエコ環境学習	まちづくり協働課
			国際交流協会
	41	市民活動の現状と課題(事例を通じて)	まちづくり協働課(公財)市コミュニティ事業団
	42	まちづくり出前講座	
	43	一人ひとりの記憶をまちの資源に…～「風景の記憶絵」作成事業を通じて～	
	44	ふるさと草津まちづくり年表	まちづくり協働課
	45	協働のまちづくりってなあに？	
	46	町内会で住み良い地域へ！	公園緑地課
	47	まちづくり協議会ってなあに？	
48	花とみどりのまちづくり		
49	野路公園の整備について	草津川跡地整備課	
50	野村公園の整備について		
51	草津川跡地の整備について	都市再生課	
52	中心市街地活性化について		
53	文化の薫り高い“出会い”と“交流”による創造都市を目指して		
暮らしの知識	54	ご存知ですか？食品表示のあれこれ	生涯学習課
	55	かしこい消費者になりましょう～悪質商法から身を守る～	生活安心課
	56	市税の概要	税務課
	57	マイナンバー制度の概要について	企画調整課
観光・学び・スポーツ	58	ふるさと納税ってなあに？	税務課 広報課
	59	びわ湖草津、宿場町草津の観光	商工観光労政課
	60	草津市の花「あおばな」について	農林水産課
	61	最先端！アナログとデジタルの「ハイブリッドな授業」	学校政策推進課
市政運営ほか	62	学んだ知識・技術を地域で生かしてみませんか？～学習情報と学習ボランティアについて～	生涯学習課
	63	気軽に“ニュースポーツ”	スポーツ保健課
	64	スポーツ推進計画	文化財保護課
	65	文化財を大切に	草津宿街道交流館
	66	草津宿の歴史を活かした地域づくり・人づくり	図書館
	67	知って得する本の探し方講座～読みたい本の見つけ方～	
	68	認知症予防に図書館を！	図書館
	69	絵本で育児！育自！	
	70	グループ・サークル向け読み聞かせ実践講座	
	71	自転車の安全な利用や盗難の防止に向けて	交通政策課
72	わがまちの台所事情	財政課	
73	統計調査について	企画調整課	
74	地方議会のしくみ	議事庶務課	
75	公共交通の現状と課題	交通政策課	
76	行政システム改革の取り組み	行政経営課	
77	地域課題の解決に向けての政策研究	草津未来研究所	